

① 件名	石巻市サロン活動継続助成事業補助金の助成期間延長について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	<p>【背景】 被災者の引きこもりや孤立防止のための活動を行っているサロン団体に対し、3年を限度に石巻市サロン活動継続助成事業補助金を交付してきたが、当初見込んでいた3年間では自立して活動を継続できる段階まで至っていないことから、期間を1年延長し、自立を促し定着を図る必要がある。また、被災者の孤独死の発生や、被災高齢者を中心とした孤立防止策の強化が一層強く求められている中で、サロン参加者の7割が「人とのつながり」が活動の良さであると捉えている。</p> <p>【目的】 サロン団体に対する補助金の助成期間を見直すことにより、被災者の引きこもりや孤立防止の継続を図るもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	<p>【根拠法令】 石巻市被災者生活支援事業実施要綱（平成28年6月30日告示第229号） 石巻市サロン活動継続助成事業補助金交付要綱（平成28年6月30日告示第230号）</p> <p>【震災復興基本計画との整合性 計画の位置付け：有・無】 施策大綱2 市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す 1 迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保 (1) 被災者への生活支援</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	<p>平成30年 5月 サロン活動の参加者を対象にアンケート調査を実施（34団体451人回答） ～平成31年 1月 ・サロン活動の良さは「人とのつながり」（70.5%） 平成30年12月 震災復興基本計画実施計画策定（平成31年度～平成32年度） 支え合い活動支援事業</p>
⑤ 主な内容	<p>【助成期間の延長】 助成期間「3年」を「4年」とし、1年延長するもの。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	<p>【影響・効果】 被災者の心身の健康の維持向上が図られ、引きこもりや孤立等のリスクが軽減される。</p> <p>【財源措置】 平成31年度当初予算措置額 4,500千円（@30千円×150団体） うち1年延長に要する経費 1,800千円（@30千円×60団体） 財源：被災者支援総合交付金 10/10</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討	被災者支援総合事業については、被災地それぞれの実情等に応じ、被災者の心身のケア、コミュニティ形成や生きがいがづくりへの支援などを展開している。
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	平成31年3月 石巻市サロン活動継続助成事業補助金交付要綱の一部改正 (平成31年4月1日施行)
⑨ その他	